

グループホーム出東ララ

第 62 号

(社福) 出ラ第 62 号
平成 30 年 6 月 18 日
社会福祉法人 出東福祉会
グループホーム出東ララ

梅雨の候、皆様方には平素よりグループホーム出東ララにつきまして、ご支援ご協力いただき厚くお礼申し上げます。
この時期は、野外活動・散歩等を積極的に取り入れ、人と自然に触れる機会を多くもちたいと思っています。また、活気的な日々を過ごしていただくよう、毎年新しい活動を考え、今年は、「ぶどう狩り」を計画しています。

グループホーム出東ララは地域密着型の事業であり、2 カ月に 1 回の頻度で運営推進会議を開いています。この会議は、市役所担当課、あんしん支援センターの方、地域の方、家族代表の方に集まいただき、出東ララの近況等を報告したり、運営推進委員の皆様からご意見や提案をいただきながら、地域との連携をもつ会議でもあります。この地域の中で利用者様一人ひとりが穏やかな生活を営むことが出来るよう、職員一同支援していきたいと思っています。

今後とも、宜しくお願い致します。

施設長 上野秀美



東棟の皆様記念撮影



西棟の皆様記念撮影

5/10と5/14に野外活動として
松江フォーゲルパークへ出掛けました。
両日とも天候に恵まれ、当日は皆さん
朝からとても楽しみにしておられました。
到着すると沢山の花の彩りや香りに
感動され迫力のあるフクロウショーに大興奮！
楽しい時間を過ごすことができました。

出雲大社参拝



5月25日出雲大社参拝に出掛けました。
皆さん「久しぶりに来たわ～」と感激され
「家族みんなの健康をお願いします」と真剣な表情で
手を合わせておられる姿が印象的でした。

保育園児との交流



<こいのぼり披露>

<玉ねぎ収穫>

出東ララでは普段から子供たちと交流を持つようにしています。
元気な子供たちの姿を見ていると皆さん、自然と笑顔になられ
子供たちからパワーを貰えるようだと喜んでおられます。

<清掃のボランティア>

ありがとうございました



出東地区社会福祉協議会、出東更生保護女性会の皆様方により
ララの施設周辺の草刈りをして下さいました。綺麗になった施設で
気持ち良く過ごさせて頂いております。

新任職員紹介

グループホームの仕事は初めてでスタッフの皆様を支えられて1日が短く感じています。
これから多くの事を学び、ご利用者様のお一人お一人に対するケア、より良い
介護サービスの提供ができるよう努めて参ります。今後ともよろしくお願い致します。

<東棟職員 伊藤蘭子>

中学校からの夢が叶い、日々、沢山の事が学べる今がとても充実しています。
利用者様に顔を覚えてもらったり、名前を呼んでもらい毎日楽しいお話ができ、
とても幸せに思います。まだまだ未熟ですが利用者様が安全に楽しく
生活できるよう一生懸命頑張りますのでよろしくお願い致します。

<西棟職員 三宅友紀菜>

熱中症 予防

出東ララでは熱中症や脱水を防ぐ為に
室内の温度管理や衣類の調整
こまめな水分補給に努めております。
利用者様一人一人に気を配り
体調の変化に気をつけてまいります。

<経口補水液>

水…500ml
砂糖…20g
塩…1.5g

※手作り経口補水液をお出ししていますが
利用者様にとっても好評です。

お知らせ

出雲市認知症グループホーム利用者負担軽減対象者認定申請の時期
により、新たに申請希望される方は6月25日までに連絡下さい。